



指揮 大友直人
(高崎芸術劇場芸術監督)
Conductor / Naoto Ohnishi
©Reinhold Kristina

ヴァイオリン
服部百音*
Violin / Momo Fukuoka

テノール
宮里直樹***
Tenor / Naoki Miyasato
©Kazuo Shiraishi

ピアノ
金子三勇士**
Piano / Mitsuji Kaneko
©Seichiro Saito

第33回

高崎 元旦コンサート 2023

2023年1月1日[日・祝]13:30開演(12:30開場)

高崎芸術劇場 大劇場

全席指定(税込) S席 5,000円 A席 4,000円 B席 3,000円 U-25(B席) 1,500円



管弦楽
群馬交響楽団
Gunma Symphony Orchestra

Program

J.シュトラウスII世/喜歌劇《こうもり》序曲
Johann Strauss II / Die Fledermaus: Overture

J.シュトラウスII世/トリッチ・トラッチ・ポルカ 作品214
Johann Strauss II / Tritsch-Tratsch-Polka, Op. 214

J.シュトラウスII世/アンネン・ポルカ 作品117
Johann Strauss II / Annen-Polka, Op. 117

J.ベルリオーズ/ファウストの劫罰 作品24 ハンガリー行進曲「ラコツィ行進曲」
Hector Berlioz / La damnation de Faust, Op. 24, Part I: Hungarian March, "Rákóczy March"

ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第2番ハ短調 作品18 から第3楽章**
Sergey Rachmaninov / Piano Concerto No. 2 in C Minor, Op. 18. 3rd movement

レハール/喜歌劇《ほほえみの国》から「君こそわが心のすべて」***
Franz Lehár / Das Land des Lächelns 《The Land of Smiles》, Act II 「Dein ist mein ganzes Herz!」

ララ/グラナダ***
Agustín Lara / Granada

マスネ/タイスの瞑想曲*
Jules Massenet / Thais, Act II: Meditation

サン＝サーンス/序奏とロンド・カプリチオーソ*
Camille Saint-Saëns / Introduction et rondo capriccioso in A Minor, Op. 28

ムソルグスキー(ラヴェル編)/
《展覧会の絵》から IX. バーバ・ヤガー、X. キエフの大門
Modest Mussorgsky (arr. M. Ravel for orchestra) / Pictures at an Exhibition:
IX. The Hut on Fowl's Legs (Baba Yaga)
X. The Great Gate of Kiev

※都合により、出演者や曲目など公演内容が変更になる場合がございます。

第33回 高崎元旦コンサート2023

TAKASAKI NEW YEAR CONCERT 2023

大友 直人 | 指揮 | Naoto OTOMO, Conductor



桐朋学園在学中にNHK交響楽団を指揮してデビュー以来、日本のクラシック音楽界をリードし続けている。これまでに日本フィル正指揮者、大阪フィル専属指揮者、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督を歴任。現在東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督、高崎芸術劇場芸術監督。

東京文化会館の初代音楽監督として東京音楽コンクールの基盤を築いたほか、海外オーケストラからも度々客演として招かれ、ハワイ響においては20年以上にわたり定期的に招かれている。

小澤征爾、森正、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘らに学ぶ。NHK交響楽団指揮研究員時代にはサヴァリッシュ、ヴァント、ライトナー、ブロムシュテット、シュタインらに学び、タングルウッドミュージックセンターではバーンスタイン、プレヴィン、マルケヴィチらにも指導を受けた。

大阪芸術大学教授。京都市立芸術大学、洗足学園大学各客員教授。

服部 百音 | ヴァイオリン | Mone HATTORI, Violin



5歳よりヴァイオリンを始め、8歳でオーケストラと初共演。2009年にリピンスキ・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクールで史上最年少第1位、その後も多数の国際コンクールでグランプリを受賞。2017年に新日鉄住金音楽賞、岩谷時子賞、18年にアリオン桐朋音楽賞、服部真二音楽賞、2020年にホテルオークラ音楽賞、出光音楽賞を受賞。現在はN響、読響、東フィル、東響、日フィルをはじめとする数々の著名オーケストラ、指揮者と共演し

国内外で演奏活動を行っている。現在、桐朋学園大学音楽学部大学院に在籍。使用楽器は日本ヴァイオリンより特別貸与のガールネリ・デル・ジェス。オフィシャルウェブサイトは<https://www.mone-violin.com/>

金子 三勇士 | ピアノ | Miyuji KANEKO, Piano



1989年、日本人の父とハンガリー人の母のもとに生まれる。6歳より16歳までハンガリーで音楽教育を受ける。数々のコンクールで優勝。これまでにゾルタン・コチシュ、ジョナサン・ノット、小林研一郎各氏らと共演。2019年5月にはCD「リスト・リサイタル」をリリース。2021年は日本デビュー10周年を迎え、それを記念して2022年3月にはドイツ・グラモフォンより新譜CD「フロイデ」をリリースした。群馬交響楽団とは、今年度の夏休みコンサートに続く共演となる。キシマロシュ名誉市民スタインウェイ・アーティスト。

オフィシャルHP <http://miyuji.jp>

群馬交響楽団 | Gunma Symphony Orchestra



1945年戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指して創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。1947年から始めた移動音楽教室は、2021年度までに延べ643

万人を超える児童・生徒が鑑賞した。2014年6月には定期演奏会が500回に達し、2020年に創立75周年を迎えた。

また2019年9月に開館した「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、2023年4月に就任する飯森範親常任指揮者のもと、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指している。

1966年「朝日・明るい社会賞」/1983年 文部大臣「地域文化功労者」団体表彰/1989年 第11回山本有三記念「郷土文化賞」/1994年「日本文化デザイン賞」/1995年「第4回日本生活文化大賞特別賞」/2003年 日本放送協会「関東甲信越 地域放送文化賞」/2017年「県民芸術祭40周年記念表彰」/2021年「サントリー地域文化賞」

宮里 直樹 | テノール | Naoki MIYASATO, Tenor



東京藝術大学首席卒業。同大学院修了後、ウィーン国立音楽大学に留学。ウィーンとイタリアで研鑽を積む。オペラでは、二期会『蝶々夫人』ピンカートン、日生劇場『ラ・ボエーム』ロドルフォ、東京芸術劇場シアターオペラ『ラ・トラヴィアータ』アルフレード等で絶賛を博す。コンサートでも国内主要オーケストラと多数共演しており、「第九」をはじめロシーニ及びドヴォルザーク「スターバト・マーテル」、ヴェルディ「レクイエム」等で好評を博す。NHKニューイヤーオペラコンサート、「リサイタル・ノヴァ」クラシック倶楽部」出演。二期会会員。オフィシャルウェブサイト<http://naokimiyasato.com/>

2023年

1月1日[日・祝]

13:30開演(12:30開場)

高崎芸術劇場 大劇場

全席指定(税込)

S席 5,000円 A席 4,000円

B席 3,000円 U-25(B席) 1,500円

チケット発売

Web 10/7(金)10時～

■高崎芸術劇場メンバーズ限定(登録無料)

高崎芸術劇場

電話 10/11(火)10時～

■高崎芸術劇場チケットセンター

027-321-3900(10:00～18:00)



窓口 10/12(水)10時～

■高崎芸術劇場チケットカウンター

■群馬音楽センター

■高崎市文化会館

■高崎シティギャラリー

ほか 高崎市施設プレイガイド

※未就学児の入場はご遠慮ください。※車椅子席・介助席のご購入は、高崎芸術劇場チケットセンターまで電話でお申し込みください。※都合により、出演者や曲目など公演内容が変更になる場合がございます。※開演後は入場を制限する場合がございます。※やむを得ず公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換はいたしかねますのでご了承ください。※U-25料金は公演当日25歳以下の方が対象です。当日、年齢のわかる身分証明証をご持参ください

主催:高崎芸術劇場(公益財団法人 高崎財団)

〒370-0841 群馬県高崎市栄町9-1<JR高崎駅東口から徒歩5分>※専用駐車場はございません。

高崎芸術劇場
TAKASAKI CITY THEATRE